

ドイツにおけるグリーン・シップファイナンス ーグローバル造船への融資と信用保証ー

掛下達郎 福岡大学商学部

報告要旨

現在、グリーンファイナンスが、注目を集めるトピックスになっている。学会においても、様々な講演・報告がなされている。しかし、学会では温室効果ガス削減、環境・社会・ガバナンス（ESG）、持続可能性に関する新たな取り組みの法律、整備、可能性を扱ったものが多い。本稿では、ドイツをはじめとする欧州における造船業で、グリーンファイナンスがどのように進展しているかを考察する。まず「①融資先や信用保証される融資に関与する企業は、国内企業なのか、それともグローバル企業なのか？ ②融資先や信用保証される融資に関与するのは、国内造船所なのか、それともグローバル造船（数か国による船舶の設計や建造等）なのか？」という分類をおこなってみた。これによって、①大国とその他の国々、②金融機関の発展した国とその他の国々では、金融機関のシンジケートローンと輸出信用機関の信用保証には、その融資に関与するのが「①国内企業・造船所なのか、それとも②グローバル企業・造船なのか」について、違いがみられることが明らかになった。また、ドイツをはじめとする欧州におけるグリーン・シップファイナンスでは、各国の輸出信用機関は、日本以上に各種の融資とその信用保証をおこなっている。とくに、大国ではない国々では、欧州投資銀行（EIB）グループの支援を受けているものの、輸出信用機関の財政悪化という問題点が浮上している。

キーワード：グリーン・シップファイナンス、グローバル造船、シンジケートローン、信用保証、輸出信用機関

主要参考文献

- 日本船舶技術研究協会（2022a）, 『欧州におけるグリーンファイナンスに関する調査：2021年度 JSC 追加特別調査』 日本船舶輸出組合, 3月
<https://www.jstra.jp/PDF/kaigaijouhou3.pdf>
- 日本船舶技術研究協会（2022b）, 『欧州造船業・海運業等の脱炭素化の動向』 日本船舶輸出組合, 3月 <https://www.jstra.jp/PDF/kaigaijouhou5.pdf>
- AMEM Communication, A.P. Moller – Maersk, Bpifrance, Euronav, Cruise Industry News, European Investment Bank, Export Credit Guarantees of the Federal Republic of Germany, Finnvera, Hapag-Lloyd, KfW IPEX-Bank 資料